

令和7年度 板橋区立郷土資料館運営協議会

日時 令和8年2月25日(水)

10時～11時30分

場所 板橋区立郷土資料館 2階講義室

次 第

1 開 会

2 挨 拶 地域教育力担当部長

3 議 題

郷土資料館事業報告

① 令和6年度 事業結果報告 (P1～P10)

② 令和7年度 事業経過報告 (P11～P18)

③ 令和8・9年度 事業計画説明 (P19～P29)

4 意見交換

5 閉 会

【添付資料】

- ・ 令和7年度板橋区立郷土資料館運営協議会資料

令和7年度
板橋区立郷土資料館
運営協議会 資料

令和8年2月25日(水)
板橋区立郷土資料館

目 次

1	令和6年度 事業結果	1
2	令和7年度 事業経過	11
3	令和8年度・9年度 事業計画案	19
	<u>令和8年度 事業計画案</u>	
	企画展・特別展 企画書(案)	
	(仮称)学芸員の研究室 企画書(案)	
	(仮称)ミ二展示 企画書(案)	
	令和8年度事業計画 その他	
	<u>令和9年度 事業計画案</u>	
	企画展・特別展 企画書(案)	
4	参考資料	
	(1) 板橋区立郷土資料館運営協議会要綱	30
	(2) 板橋区立郷土資料館運営協議会委員名簿	31
	(3) 郷土資料館入館者数年度別推移	32

令和6年度 事業 結果

1 展示事業

(1) 常設展示

令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)【305日間】
入館者数 27,346人

(2) 板橋区史跡公園(仮称)整備準備展覧会シリーズVer.3

’工都 “キャラバン科学研究 ～コズミック!線つむぐ理研板橋分所～
展示期間 令和6年4月20日(土)～令和6年6月23日(日)
【56日間】

展示会場 2階企画・特別展示室

入館者数 4,200人

関連事業 ◆文化財講座「宇宙線と手仕事と」
実施日 令和6年5月18日(土)
会場 2階企画・展示室
参加者 39人

(3) 紅梅小学校創立150周年記念展

そのかぐわしき名をあげよ ～徳丸村の学び舎から～

展示期間 令和6年7月13日(土)～令和6年9月16日(祝)
【57日間】

展示会場 2階企画・特別展示室

入館者数 3,033人

関連事業 ◆ギャラリートーク
実施日 令和6年8月31日(土)
令和6年9月14日(土)
参加者 2日間合計 31人

◆講座「明治大正期の特色ある学校づくり」

実施日 令和6年9月7日(土)

講師 担当学芸員

参加者 6人

(4) 第21回板橋区伝統工芸展

江戸手描友禅 寺澤森秋 ～時代を彩る染と技～

展示期間 令和6年10月5日(土)～令和6年12月8日(日)
【84日間】

展示会場 2階企画・特別展示室

入館者数 4,695人

関連事業 ◆ギャラリートーク
実施日 令和6年10月6日(日)
令和6年11月3日(祝)
令和6年11月30日(土)

会 場 2階企画・展示室
参加者 3日間合計 56人

❖記念講演「友禅染の歴史ーその技とデザイナーー」

実施日 令和6年11月17日(日)

会 場 2階企画・展示室

講 師 小山弓弦葉

(東京国立博物館学芸研究部調査研究課長)

参加者 38人

❖友禅のバンダナづくり

実施日 令和6年10月14日(祝)、11月2日(土)、
12月1日(日)

会 場 2階企画・展示室

講 師 寺澤 森秋 (区登録無形文化財技術保持者)

参加者 3日間計56人

参加費 3,000円

(5) 特別展

樺太紀行 ～徳丸の人類学者と樺太の北方諸民族～

展示期間 令和7年1月18日(土)～令和7年3月16日(日)

展示会場 2階企画・特別展示室 【50日間】

入館者数 9,510人

関連事業 ❖スライドトーク

「石田収蔵と樺太調査の絵葉書たち」

実施日 令和7年2月2日(日)

参加者 12人

「石田収蔵と樺太調査の野帳」

実施日 令和7年2月22日(土)

参加者 35人

「石田収蔵が見た明治・大正の板橋徳丸」

実施日 令和7年3月8日(土)

参加者 23人

❖ギャラリートーク

実施日 令和7年1月18日(土)

参加者 16人

実施日 令和7年2月15日(土)

参加者 36人

実施日 令和7年3月16日(日)

参加者 24人

(6) ミニ企画展

会場はいずれも1階常設展示室

人の一生Ⅰ 結婚～門出を祝う～

展示期間 令和6年4月2日(火)～令和6年6月30日(日)

人の一生Ⅱ 葬式～死者を弔う～

展示期間 令和6年7月2日(火)～令和6年9月29日(日)

人の一生Ⅲ 誕生と成長～子への思い～

展示期間 令和6年10月1日(火)～令和6年12月28日(土)

人の一生Ⅳ 年を重ねる～新年を寿ぐ～

展示期間 令和7年1月4日(土)～令和7年3月30日(日)

(7) コレクション展

会場はいずれも1階常設展示室

① いたばしの文人たち

展示期間 令和5年12月19日(火)～令和6年4月21日(日)

② 砲術資料から読み解く高島秋帆の弟子たち

展示期間 令和6年4月23日(火)～令和6年7月28日(日)

③ 板橋第一小学校創立150周年記念 ～板橋の地に健児あり～

展示期間 令和6年7月30日(火)～令和6年10月14日(祝)

④ 板橋区伝統工芸保存会創立20周年記念～伝統をつなぐ板橋の職人～

展示期間 令和6年10月16日(水)～令和7年1月26日(日)

⑤ 速報展 小豆沢村の名主～いたばしの暮らしの変化～

展示期間 令和7年1月28日(火)～令和7年4月27日(日)

2 館外展示教育普及事業

(1) 板橋の平和展「パネル展」

①区役所本庁舎 令和6年8月9日(金)～令和6年8月15日(木)

②赤塚支所 令和6年8月17日(土)～令和6年8月26日(月)

③イオン板橋 令和7年2月27日(木)～令和7年3月3日(月)

(2) 板橋区民まつり

会場 おまつり広場(グリーンホール前道路)

実施日 令和6年10月20日(日)

内容 いたばし戦国絵巻武者行列

参加者 37人(児童28人・大人9人)

(3) 板橋農業まつり

会場 赤塚体育館通り周辺

実施日 令和6年11月9日(土)

内 容 赤塚城戦国絵巻武者行列
参加者 28人(児童18人・保護者6人・大人4人)

(4) 赤塚梅まつり

会 場 赤塚溜池公園、赤塚城址、当館中庭
実施日 令和7年3月1日(土) ※今年度から1日開催
内 容 赤塚城戦国絵巻武者行列、鷹匠、鉄砲隊演武
参加者 35人(児童24人・保護者7人・大人4人)

3 古民家年中行事

(1) 端午の節供

実施日 令和6年4月6日(土)～令和6年5月6日(祝)
会 場 古民家、中庭
内 容 鯉のぼり、五月人形の展示、鎧着付け体験

(2) タナバタ祭り

実施日 令和6年6月29日(土)～令和6年7月7日(日)
会 場 古民家、中庭、1階ホール
内 容 七夕飾りの展示、来館者による短冊作成

(3) お月見

実施日 令和6年9月14日(土)～令和6年9月23日(祝)
会 場 古民家
内 容 徳丸・赤塚地区のお月見飾りの展示

(4) マユダマ飾り

実施日 令和7年1月11日(土)～令和7年1月19日(日)
会 場 古民家、1階ホール
内 容 マユダマ飾りの展示

(5) 桃の節供(ヒナまつり)

実施日 令和7年2月15日(土)～令和7年3月30日(日)
会 場 古民家
内 容 ひな人形の展示

4 郷土資料館講座

(1) 各種講座

① コレクション展「砲術資料から読み解く高島秋帆の弟子たち」関連事業

ア 火縄銃講座

実施日 令和6年5月25日(土) 10時半～、13時半～
参加者 計44人

イ 日本刀にさわってみよう

実施日 令和6年6月1日(土) 10時半～、13時半～
参加者 計28人

ウ 西洋銃講座

実施日 令和6年6月8日(土) 10時半～、13時半～

参加者 計 108 人

②コレクション展「板橋区伝統工芸保存会創立 20 周年記念
～伝統をつなぐ板橋の職人～」関連事業

ベッ甲のしおり作り

実施日 令和 6 年 11 月 24 日（日）13 時半～

講師 岡 匡巳（区登録無形文化財技術保持者）

参加者 9 人 参加費 2,000 円

③古文書講座 中級

実施日 令和 6 年 10 月 26 日（土）、11 月 16 日（土）
11 月 23 日（土）、12 月 7 日（土）4 日制
14 時～16 時 10 分

講師 中野達哉（駒澤大学文学部教授）

参加者 20 人 参加費 4,000 円

④ 夏休み子ども教室

ア 親子で火おこし体験

実施日 令和 6 年 8 月 3 日（土）、8 月 21 日（水）
9 時 45 分～、11 時半～

会場 古民家

参加者 2 日間計 8 組 17 人

イ「エコ泡おせんたく」

実施日 令和 6 年 8 月 10 日（土）10 時～、13 時半～

会場 2 階講義室

参加者 3 組 8 人

ウ「藍染のハンカチ作り」

実施日 令和 6 年 8 月 17 日（土）13 時半～

会場 2 階講義室

参加費 1 枚 460 円

参加者 6 組 14 人

エ「日本刀にさわってみよう」

実施日 令和 6 年 8 月 24 日（土）10 時半～、13 時半～

会場 2 階講義室

参加者 計 14 組 25 人

講師 服部浩平（田村家資料館学芸員）

(2) 兜づくり教室

①孫や子に贈る兜づくり教室

実施日 令和 6 年 4 月 20 日（土）、4 月 21 日（日）、
4 月 27 日（土）4 月 28 日（日）【4 日制】

会場 2 階講義室

講師 いたばし武者行列保存会

参加者 5 人 参加費 3,500 円

② 親子兜づくり教室

実施日 令和6年7月21日(日)、7月27日(土)、
7月28日(日)【3日制】

会場 2階講義室

講師 いたばし武者行列保存会

参加者 5組10人 参加費 3,500円

(3) しめ縄作り体験

実施日 令和6年12月21日(土) 13時半～15時半

会場 2階講義室

講師 田上多美子、伊藤充代

参加費 700円 参加者 10人

5 その他の事業

(1) 鎧着付け体験

実施日 令和6年5月5日(祝) 10時～12時、13時～14時半

会場 中庭古民家前

参加者 192人

(2) 勾玉づくり体験

実施日 令和6年7月20日(土)～令和6年9月1日(日)

会場 2階講義室前フロア

参加者 302人

(3) 夏休み自由研究相談

(アドバイザー 学芸員)

実施日 令和6年7月20日(土)～令和6年9月1日(日)

相談件数 21件

(4) 館内クイズラリー

実施日 令和6年7月20日(土)～令和6年9月1日(日)

参加者 97人 出題数：低学年5問、高学年17問

(5) 自主研究支援

実施状況 相談件数 147件、特別研究 20件

(6) 収蔵資料貸出事業

実施状況 収蔵資料貸出件数 3件

画像使用許可件数 22件

(7) 博物館実習生受入事業

実習期間 令和6年7月3日(水)～7月5日(金)

7月10日(水)～7月13日(土) 7日間

実習生 6人

(8) 出張授業等

当館学芸員が学校等に出張し、希望するテーマに応じた授業、講義を行う

① 赤塚小学校

実施日 令和6年9月27日(金)

対象者 6年生 107人

内容 赤塚地域の歴史

② 赤塚小学校

実施日 令和6年10月28日(月)

対象者 6年生 107人

内容 赤塚地域の歴史

③ 板橋第一小学校

実施日 令和6年11月5日(火)

対象者 6年生 97人

内容 板橋地域の歴史

④ 板橋第一小学校

実施日 令和6年11月6日(水)

対象者 5年生 91人

内容 身近な地域の歴史

⑤ 板橋第一小学校

実施日 令和6年11月6日(水)

対象者 4年生 93人

内容 板橋の福祉

⑥ 富士見台小学校

実施日 令和6年11月29日(金)

対象者 4年生 81人

内容 板橋区の伝統工芸について

⑦ 國學院大學

実施日 令和6年12月9日(月)

対象 國學院大學学芸員課程受講生 130人

内容 郷土資料館の教育普及の事例について
Zoomによる講義

⑧ 上板橋小学校

実施日 令和7年1月18日(土)

対象 3年生 31人

内容 身近な地域の歴史

⑨ 上板橋第四小学校
 実施日 令和7年1月22日(水)
 対象 4年生 80人
 内容 昔の暮らしと伝統芸能

⑩ 高島第六小学校
 実施日 令和7年1月29日(水)
 対象 3年生 26人
 内容 板橋区域の土地利用の変遷

⑪ 高島第六小学校
 実施日 令和7年2月7日(金)
 対象 3年生 52人
 内容 板橋区域の土地利用の変遷

(9) 職場体験学習受入事業

実施日 令和6年11月28日(木) 高島第一中学校7年生 3人
 令和7年1月31日(金) 赤塚第三中学校7年生 3人

(10) 区内小中学校団体見学受入事業

実施状況 42校、延べ3,316人

No.	実施日	曜日	学校	学年	人数(人)
1	6月12日	水	赤塚第一中学校	7年生	187
2	6月20日	木	志村第四小学校	3年生	120
3	7月12日	金	板橋第二中学校	8年生	40
4	10月17日	木	板橋第四小学校	3年生	91
5	10月17日	木	赤塚小学校	6年生	104
6	10月22日	火	緑小学校	3年生	58
7	11月26日	火	志村第三小学校	3年生	83
8	12月3日	火	志村坂下小学校	3年生	99
9	12月10日	火	若木小学校	3年生	98
10	12月13日	金	板橋第一中学校	7年生	12
11	12月17日	火	志村第一小学校	3年生	68
12	12月19日	木	蓮根小学校	3年生	89
13	12月20日	金	高島第一中学校	7~9年生	22
14	1月16日	木	前野小学校	3年生	86
15	1月17日	金	高島第二小学校	3年生	45
16	1月21日	火	志村第六小学校	3年生	111
17	1月22日	水	舟渡小学校	3年生	86
18	1月23日	木	上板橋小学校	3年生	36
19	1月23日・24日	木・金	金沢小学校	3年生	186

20	1月28日	火	板橋第一小学校	3年生	90
21	1月29日	水	北前野小学校	3年生	58
22	1月30日	木	成増ヶ丘小学校	3年生	114
23	1月31日	金	桜川小学校	3年生	102
24	2月4日	火	加賀小学校	3年生	71
25	2月5日	水	三園小学校	3年生	86
26	2月6日	木	志村第五小学校	3年生	92
27	2月6日	木	上板橋第四小学校	3年生	82
28	2月7日	金	志村小学校	3年生	65
29	2月12日	水	高島第三小学校	3年生	64
30	2月19日	水	志村第二小学校	3年生	91
31	2月20日	木	板橋第六小学校	3年生	75
32	2月20日	木	赤塚小学校	3年生	113
33	2月21日	金	筑波大学付属 桐ヶ丘特別支援学校	3年生	6
34	2月26日	水	新河岸小学校	3年生	25
35	2月27日	木	紅梅小学校	3年生	121
36	2月28日	金	高島第五小学校	3年生	21
37	2月28日	金	板橋第八小学校	3年生	60
38	3月4日	火	赤塚新町小学校	3年生	41
39	3月6日	木	中根橋小学校	3年生	58
40	3月13日	木	下赤塚小学校	3年生	88
41	3月14日	金	高島第一小学校	3年生	63
42	3月18日	火	北野小学校	3年生	109

(11) 他部署、他自治体等との連携事業

①「金の道」デジタルスタンプラリー

令和6年9月14日～令和7年3月10日

主催：新潟県佐渡市

②スマホ教室&デジタル健康ウォーク

令和6年11月6日、19日、22日、26日、29日

12月3日、4日、5日、8日

主催：板橋区都市整備部都市計画課

③ぐるっと板橋スタンプラリー

令和6年12月12日～令和7年1月29日

主催：板橋区産業経済部くらしと観光課

赤塚エリア達成賞として、郷土資料館オリジナルポストカードを贈呈

④板橋区×北区 渋沢栄一スタンプラリー

令和6年11月7日～令和7年1月9日

主催：板橋区産業経済部くらしと観光課

(12) 図録等頒布事業(通年実施)

延べ冊数 1,347 件

売上金額 920,940 円

1 展示事業

(1) 常設展示

令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)【306日間】

入館者数 18,453人 (1月末まで)

(2) 板橋区史跡公園(仮称)整備準備展覧会シリーズver.4

点と点と展 ～かかわりなすむ津々浦々と～

展示期間 令和7年4月12日(土)～令和7年6月22日(日)
【62日間】

展示会場 2階企画・特別展示室

入館者数 4,126人

関連事業 ◆文化財講座 津々浦々と旅する史跡。

-国史跡「陸軍板橋火薬製造所跡」と日本・世界各地—
実施日 令和7年4月12日(土)

会場 2階企画・展示室

参加者 37人

講師 文化財係学芸員 杉山宗悦

(3) 企画展

戦後80年 区民が生きた戦争の時代

展示期間 令和7年7月19日(土)～令和7年9月21日(日)
【56日間】

展示会場 2階企画・特別展示室

入館者数 3,405人

関連事業 ◆ギャラリートーク

実施日 令和7年8月23日(土)、令和7年9月13日(土)

参加者 8月23日17人、9月13日12人

講師 郷土資料館学芸員 増田 由貴

◆記録映像解説

実施日 令和7年8月9日(土)、令和7年8月30日(土)

講師 郷土史家 山下 徹

参加者 8月9日31人、8月30日21人

(4) 収蔵品展

ようこそ中山道板橋宿へ！～江戸時代の旅人たちとタイムトラベル～

展示期間 令和7年10月11日(土)～令和7年12月14日(日)
【56日間】

展示会場 2階企画・特別展示室

入館者数 4,683人

関連事業 ◆ギャラリートーク

実施日 令和7年10月26日(日)

令和7年11月15日(土)
令和7年12月6日(土)
会 場 2階企画・展示室
参加者 3日間合計 23人

❖関連イベント「板橋宿のれきしさんぽ」

実施日 令和7年10月25日(土)
内 容 江戸時代の旅人に想いを馳せ、板橋本町より、旧中山道を歩く。途中、縁切榎、板橋、板五米店、いたばし観光センターや遍照寺、東光寺などの寺院にも立ち寄る。
当日は、いたばし文化財ふれあいウィーク期間中であり、観明寺では特別公開されている仏涅槃図や釈迦十六善神図を鑑賞する。
各ポイントで、担当学芸員が解説をする。
参加者 23人 定員 30人 随員職員3人

❖関連イベント「来館記念フォトコーナー」

実施日 令和7年10月11日(土)～12月14日(日)
会 場 1階ホール
※いたばし観光センターでも同時開催
内 容 菅笠、道中合羽などを身に着けて、記念写真を撮れるコーナーの設置

(5) 特別展 没後 160 年記念展

高島秋帆 ～高島平のはじまり～

展示期間 令和8年1月24日(土)～令和8年3月15日(日)
展示会場 2階企画・特別展示室 【44日間】
入館者数 992人 (1月24日～1月31日)
関連事業

❖ギャラリートーク

実施日 令和8年1月31日(土) 参加者 30人
実施日 令和8年2月8日(日) 予定
実施日 令和8年3月14日(土) 予定

❖講演会「高島秋帆のフロンティアスピリット」

実施日 令和8年2月14日(土)10時半～12時 予定
定 員 50人
講 師 梶輝行(横浜薬科大学教授)

❖火縄銃講座・洋式銃講座

実施日 令和8年2月21日(土)10時半～12時、
13時半～15時 予定
定 員 なし
協 力 西洋流火術鉄砲隊保存会

◆刀剣講座

実施日 令和8年3月7日(日) 10時半～12時、
13時半～15時 予定

定員 各回 15人

講師 服部浩平(刀剣博物館学芸員)

(6) ミニ企画展

会場はいずれも 1階常設展示室

ちよっと昔の道具1 ～思い出の高島第四小学校～

展示期間 令和7年4月1日(火)～令和7年7月25日(金)

ちよっと昔の道具2 ～生活の中のデザイン～

展示期間 令和7年7月26日(土)～令和7年11月28日(金)

ちよっと昔の道具3 ～昔の暮らしと道具～

展示期間 令和7年11月29日(土)～令和8年4月3日(金)

(7) コレクション展

会場はいずれも 1階常設展示室

①速報展 小豆沢村の名主 ～いたばしの暮らしの変化～

展示期間 令和7年1月28日(火)～令和7年4月27日(日)

②日本刺繍 ～針と糸で紡ぎだす世界～

展示期間 令和7年4月29日(祝)～令和7年8月8日(金)

③資料でたどるいたばしと戦争

展示期間 令和7年8月9日(土)～令和7年12月19日(金)

④ お江戸いたばしの蔵書

展示期間 令和7年12月20日(土)～令和8年4月24日(金)

2 館外展示教育普及事業

(1) 板橋の平和展「パネル展」

①区役所本庁舎 令和7年8月8日(金)～令和7年8月14日(木)

②赤塚支所 令和7年8月16日(土)～令和7年8月26日(火)

③教育科学館 令和8年3月10日(火)～令和8年3月16日(月) 予定

(2) 板橋区民まつり

会場 おまつり広場(グリーンホール前道路)

実施日 令和7年10月18日(土)

内容 いたばし戦国絵巻武者行列

参加者 32人(応募児童22人・保護者6人・保存会メンバー4人)

※今年度より土曜日開催

(3) 赤塚梅まつり

会 場 赤塚城址
実施日 令和8年2月28日(土) 予定
内 容 赤塚城戦国絵巻武者行列、鷹匠、鉄砲隊演武
募 集 30人(区内在住・在勤の小学生)

❖例年、11月上旬に実施している農業まつりにおける武者行列は、控室となる会場が改築工事のため使用できず参加を見合わせた。

3 古民家年中行事

(1) 端午の節供

実施日 令和7年4月5日(土)～令和7年5月6日(祝)
会 場 古民家、中庭
内 容 鯉のぼり、五月人形の展示、鎧着付け体験(5月5日のみ)

(2) タナバタ祭り

実施日 令和7年6月28日(土)～令和7年7月6日(日)
会 場 古民家、中庭、1階ホール
内 容 七夕飾りの展示、来館者による短冊作成

(3) お月見

実施日 令和7年9月27日(土)～令和7年10月5日(日)
会 場 古民家
内 容 徳丸・赤塚地区のお月見飾りの展示

(4) マユダマ飾り

実施日 令和8年1月10日(土)～令和8年1月18日(日)
会 場 古民家、1階ホール
内 容 マユダマ飾りの展示

(5) 桃の節供(ヒナまつり)

実施日 令和8年2月14日(土)～令和8年4月5日(日) 予定
会 場 古民家
内 容 ひな人形の展示

4 郷土資料館講座

(1) 各種講座

古文書講座 初級

実施日 令和7年11月8日(土)、11月23(祝)
12月6日(土)、12月20日(土)【4日制】
毎回 14時～16時10分

講 師 中野達哉 (駒澤大学文学部教授)
参加者 35人 参加費 4,000円

(2) 兜づくり教室

孫や子に贈る兜づくり教室

実施日 令和7年4月19日(土)、4月20日(日)、

4月26日(土)、4月27日(日) 【4日制】

10時～15時

会 場 2階講義室

講 師 いたばし武者行列保存会

参加者 3人 (定員5人) 参加費 3,500円

5 その他の事業

(1) 鎧着付け体験

実施日 令和7年5月5日(祝) 10時～12時、13時～14時

会 場 中庭 古民家前

参加者 176人

(2) 勾玉づくり体験

実施日 令和7年7月19日(土)～令和7年8月31日(日)

会 場 2階講義室前フロア

参加者 411人

(3) 夏休み自由研究相談

(アドバイザー 学芸員)

実施日 令和7年7月19日(土)～令和7年8月31日(日)

相談件数 21件

(4) 館内クイズラリー

実施日 令和7年7月19日(土)～令和7年8月31日(日)

参加者 129人 出題数：低学年5問、高学年17問

(5) 自主研究支援

実施状況 相談件数 132件、特別研究4件 (1月末現在)

(6) 収蔵資料貸出事業

実施状況 収蔵資料貸出件数 3件

画像使用許可件数 27件 (1月末現在)

(7) 博物館実習生受入事業

実習期間 令和7年10月1日(水)～10月3日(金)

10月8日(水)～10月11日(土) 7日間

実習生 9人

(8) 出張授業等

当館学芸員が学校等に出張し、希望するテーマに応じた授業、講義を行う

① まなぼーと成増

実施日 令和7年7月17日(木)

対象者 いたばしまち博友の会 20人

内 容 板橋区内における染色工芸の職人とその技について

② 蓮根第二小学校

実施日 令和7年9月24日(水)

対象者 3年生 102人

内 容 地域の産業 土地利用の変遷

③ サンシティ

実施日 令和7年9月27日(土)

対象者 サンシティ居住者自主勉強会 20人

内 容 高島秋帆と高島平の由来

④ 板橋第一小学校

実施日 令和7年9月29日(月)

対象者 3年生 96人

内 容 学校にある昔の道具

⑤ 板橋区サイエンスクラブ(教育科学館)

実施日 令和7年10月29日(水)

対象者 区内中学生 8人

内 容 草木染

⑥ 金沢小学校

実施日 令和7年11月7日(金)

対象者 5年生 180人

内 容 金沢小学校周辺の歴史

⑦ 板橋区サイエンスクラブ(教育科学館)

実施日 令和7年11月14日(金)

対象者 区内中学生 11人

内 容 草木染

⑧ 國學院大学

実施日 令和7年11月26日(水)

対象者 國學院大學学芸員課程受講生 1~4年生 130人
ZOOMによる講義

内 容 郷土資料館の教育普及の事例について

⑨ 紅梅小校

実施日 令和8年1月23日(金)

対象者 6年生 131人

内 容 板橋区の銃後のくらしと学童疎開

(9) 職場体験学習受入事業

実施日 令和8年1月28日(水) 赤塚第三中学校7年生 3人

(10) 区内小中学校団体見学受入事業

実施状況 21校、延べ 1,651人 児童・生徒数のみ

No.	実施日	曜日	学校	学年	人数(人)
1	4月25日	金	赤塚小学校	6年生	103
2	6月20日	金	志村第四小学校	3年生	105
3	9月30日	火	富士見台小学校	3年生	72
4	10月21日	火	弥生小学校	3年生	56
5	10月23日	木	板橋第四小学校	3年生	76
6	10月28日	火	板橋第一小学校	3年生	84
7	10月31日	金	板橋第八小学校	3年生	69
8	11月7日	金	蓮根第二小学校	3年生	90
9	12月4日	木	向原小学校	3年生	60
10	12月11日	木	成増小学校	3年生	79
11	12月11日	木	大谷口小学校	3年生	54
12	12月16日	火	志村第一小学校	3年生	56
13	12月19日	金	蓮根小学校	3年生	75
14	1月15日	木	前野小学校	3年生	97
15	1月16日	金	成増ヶ丘小学校	3年生	118
16	1月20日	火	新河岸小学校	3年生	18
17	1月22日	木	中台小学校	3年生	63
18	1月23日	金	志村第六小学校	3年生	105
19	1月27日	火	桜川小学校	3年生	108
20	1月29日	木	紅梅小学校	3年生	128
21	1月30日	金	上板橋小学校	3年生	35

(11) 他部署、他自治体等との連携事業

- ① 「金の道」デジタルスタンプラリー 令和5年度から実施
令和7年9月27日(土)～令和8年2月28日(土)
主催：新潟県佐渡市

- ② 板橋周遊AR謎解き×ち。ー地球の運動についてー
令和7年9月18日(木)～12月14日(日)
主催：板橋区都市整備部都市計画課
内容：上板橋・板橋・高島平の3つのエリアをめぐる、AR(拡張現実)を活用した謎解きイベント
人気アニメ「ち。ー地球の運動についてー」とのコラボ
資料館では、高島平エリアの施設として、関連する資料の実物展示を行った。

- ③ 板橋デジタル歴史探訪
令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
主催：板橋区都市整備部都市計画課

内容：令和6年10月11日より継続実施 スマートフォンを利用してのAR体験 コンテンツスポットは5カ所（新藤楼・ため池・古民家・大樽・常設展示室）

(関連事業)

中山道・板橋宿 歩学(あるがく)

令和7年12月18日(木)～

主催：デジタル体験に関して 板橋区都市整備部都市計画課
文化財に関して 板橋区生涯学習課文化財係

内容：江戸時代の「板橋」の再現3Dや板橋宿の文化財を自身のスマートフォンでデジタル体験

時間、場所を問わずに板橋宿の文化財をデジタル鑑賞

板橋宿の「音声解説スポット」では、文化財にまつわる小話を視聴

(12) 図録等頒布事業(通年実施)

延べ冊数 820件

売上金額 467,940円 (1月末現在)

令和8年度 事業計画

館内設備工事のため臨時休館

※令和8年5月8日(金)～8月20日(木) 予定

1 展示事業

(1) 常設展示

令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

ただし、臨時休館期間あり

(2) 企画展 常盤台の街と写真館

令和8年8月29日(土)～令和8年10月4日(日)

(3) 企画展 上板橋小学校創立150周年

—まてばしい語る昔をうけついで—

令和8年10月17日(土)～令和8年12月20日(日)

(4) 特別展 和宮、中山道をゆく 一京から江戸への旅路—

令和9年1月16日(土)～令和9年3月14日(日)

(5) (仮称)学芸員の研究室 (旧：ミニ企画展)

① 縁の行方—江戸時代の縁切榎ものがたり—

令和8年4月4日(土)～令和8年9月25日(金)

※ただし、休館期間を除く

② 板橋区無形文化財登録記念展

いたばしの伝統工芸 江戸筆 佐久間悟

令和8年9月26日(土)～令和8年12月4日(金)

③ 【社会科見学対応】むかしの暮しと道具

令和8年12月5日(土)～令和9年4月9日(金)

(6) (仮称)ミニ展示 (旧：コレクション展)

① お江戸いたばしの蔵書

令和7年12月20日(土)～令和8年5月7日(木)

※当初、令和8年4月24日までであったが、会期延長して開催する

② 祈りの夜—いたばしの庚申講—

令和8年8月21日(金)～令和8年12月18日(金)

③ いたばしの田遊び道具コレクション

令和8年12月19日(土)～令和9年4月16日(金)

2 館外展示教育普及事業

(1) 板橋の平和展「パネル展」

- ① 区役所本庁舎（令和8年8月）
- ② 赤塚支所（令和8年8月）
- ③ 教育科学館（令和9年3月）

(2) いたばし観光センター展示品展示替え（令和8年11月頃）

(3) 板橋区民まつり「武者行列」

令和8年10月17日（土）予定

(4) 赤塚梅まつり「武者行列」

令和9年2月下旬または3月初旬予定

3 古民家年中行事

- (1) 端午の節供（4～5月）
- (2) 七夕まつり（6～7月）※休館中につき、展示方法は検討
- (3) お月見（9～10月）
- (4) マユダマ飾り（1月）
- (5) 桃の節供（ヒナマツリ）（2～4月）

4 郷土資料館講座

(1) 兜づくり教室

孫や子に贈る兜づくり教室（4月下旬頃）

5 その他の事業

- (1) 鎧着付け体験（5月5日）
- (2) 夏休み自由研究相談（7～8月）※休館中につき電話相談
- (3) 自主研究相談（通年実施）
- (4) 収蔵資料貸出事業（通年実施）
- (5) 博物館実習生受入事業（10月頃予定）
- (6) 博物館実習関連団体受入事業（通年実施）
- (7) 職場体験学習受入事業（区内中学生対象・随時実施）
- (8) 区内小中学校等団体見学受入事業（区内小中学校等対象・随時実施）
- (9) 他課、他自治体等連携事業（随時実施）
- (10) 図録等頒布事業（通年実施）

令和 8 年度 企画展・特別展等 企画書（案）

展 示 名	企画展「常盤台の街と写真館」
趣 旨	<p>昭和初期に計画的に誕生した郊外住宅地・常盤台の歴史と、その街で人びとの暮らしを記録してきた写真館の役割に注目する展示です。</p> <p>常盤台は、東武東上線の整備を背景に、昭和 10 年代から住宅地として、開発・分譲が進められ、「文化住宅」として新しい都市生活の場となりました。</p> <p>こうした街の成立とともに、家族の姿や人生の節目を写真として残す役割を担ったのが常盤台写真場です。常盤台一丁目に昭和 12 年(1937)に建てられた常盤台写真場は、住居を兼ねた写真館として、人びとの家族写真や記念写真を数多く撮影してきました。</p> <p>本展では、地域に残された風景写真から常盤台のかつての街並みを紹介するとともに、常盤台写真場で使用されていた写真機材を通して、写真が人びとの生活や記憶とどのように結びついていたかを明らかにします。</p>
会 期	令和 8 年 8 月 29 日（土）～令和 8 年 10 月 4 日（日）32 日間
会 場	2階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ 常盤台、それは新しい街 ・第 1 章 天祖神社と街の暮らし ・第 2 章 常盤台写真場 ・第 3 章 写真機材と写真に写る暮らし <p style="text-align: center;">写真機材は、江戸東京たてもの園収蔵資料を借用・展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エピローグ 今も続く、常盤台という街
関 連 事 業	展示解説、ワークシート
印 刷 物	ポスター、チラシ、パンフレット
担 当	学芸員 細縦 雄貴

令和 8 年度 企画・特別展等 企画書(案)	
展 示 名	企画展「上板橋小学校創立 150 周年 まてばしい語る昔をうけついで」
趣 旨	<p>上板橋小学校は、明治 9 年(1876)10 月 26 日、安養院近くにあった宝蔵院を仮校舎として開校し、令和 8 年(2026)で創立 150 周年を迎えます。明治 15 年 5 月 7 日に現在の場所に校舎を新築し移転しましたが、当時は茅葺屋根の木造平屋建でした。上板橋村は範囲が広く、開校前から地域にあった家塾とも連携し、地域の支えのもとで学び舎を守ってきました。</p> <p>平成 20 年度には、上板橋小学校校史資料 140 点が、区登録有形文化財に登録されました。大正期の児童による絵画作品や、戦時中の日誌などの貴重な資料を展示し、上板橋小学校のあゆみをご紹介します。</p>
会 期	令和 8 年 10 月 17 日 (土) ~ 令和 8 年 12 月 20 日 (日) 56 日間
会 場	2 階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・上板小ことはじめ(学校設立願、明治期の日誌、校印など) ・家塾と分教場(大正期の分校増改築に伴う予算書・工事日誌など) ・戦前の学校生活(大正期の児童による絵画、昭和初期の時間割など) ・戦後の教育最前線(連合軍総司令部覚書、昭和 30 年代の教科研究記録など) ・祝百周年 地域の変遷とともに(創立百周年事業の記録、昭和期の上板橋村の地図など) ・校舎の変遷(明治期の校舎平面図、昭和 15 年新築校舎の棟札など) ・未来へ(創立 130・140 周年の記念品、学校キャラクターなど)
関 連 事 業	展示解説、記念講演、さわってみようコーナーの設置(戦後直後の教科書の複製)
印 刷 物	ポスター、チラシ、図録
担 当	学芸員 増田 由貴

令和8年度 企画展・特別展等 企画書(案)	
展 示 名	特別展 没後 150 年「和宮、中山道をゆく —京から江戸への旅路—」
趣 旨	<p>中山道は将軍に輿入れする姫君の通行で度々使用されました。その中でも最大規模の行列は、文久元年（1861）の和宮の14代家茂への輿入れであり、その人数は総勢3万人に及んだとされます。各宿場では、幕府の役人によって事前に綿密な検分がなされ、人足の準備や建物の修復と新築が行われました。</p> <p>和宮は文久元年10月20日に京都を出立し、25日間の行程で11月15日に江戸城北の丸清水邸に到着しました。道中では、人形や紙料箱、草履などを下賜しており、休泊した場所に現存しているものもあります。板橋宿には11月14日の夕刻に着き、中宿の飯田宇兵衛家にて江戸入り最後の晩を過ごしました。</p> <p>本展では、当時16歳の和宮が江戸へ向かう25日間にわたる中山道の旅路に注目します。和宮が触れたものを通して、幕末の動乱を力強く生きたその生涯に思いを馳せていただく機会となれば幸いです。なお、公益財団法人 徳川記念財団の特別協力で調整しております。</p>
会 期	令和9年1月16日（土）～令和9年3月14日（日） 50日間
会 場	2階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<p>1 皇女和宮 展示資料：雛人形、小袖など。</p> <p>2 和宮と中山道 展示資料：和宮下賜品（人形、料紙箱、草履）、和宮一行の道中における献立帳など。</p> <p>3 和宮を迎えた板橋宿 展示資料：飯田家資料、板橋宿での食事レプリカ（和宮お付きの者）など。</p>
関 連 事 業	展示解説、板橋宿めぐり、和宮グルメ体験
印 刷 物	図録(120頁程度)、ポスター、チラシ
担 当	学芸員 四戸 菜穂

令和8年度 (仮称)学芸員の研究室 企画書(案)		旧：ミニ企画展
展示名	えにし 縁の行方 ―江戸時代の縁切榎ものがたり―	
会期	令和8年4月4日(土)～令和8年9月25日(金) 60日間 ※ただし、休館期間中を除く	
展示概要	当館所蔵の縁切榎に関する絵馬や樹皮などを展示します。 また、江戸時代の離縁に関する資料を通して当時の実情と縁切榎への「祈願」との関係性についても紹介します。	
担当	学芸員 上甲 美南	

展示名	板橋区無形文化財登録記念展 いたばしの伝統工芸 江戸筆 佐久間悟	
会期	令和8年9月26日(土)～令和8年12月4日(金) 60日間	
展示概要	令和7年度に板橋区無形文化財に登録された江戸筆の職人である佐久間悟氏の作品を展示し、その制作技術を紹介します。	
担当	学芸員 四戸 菜穂	

展示名	【社会科見学対応】むかしの暮らしと道具	
会期	令和8年12月5日(土)～令和9年4月9日(金) 102日間	
展示概要	当館所蔵の資料のうち、戦後を含めた昭和・平成時代の生活道具を紹介します。体験型のハンズオンができる道具も展示します。	
担当	学芸員 上甲 美南	

令和8年度 (仮称)ミニ展示 企画書(案)		旧：コレクション展
展示名	祈りの夜―いたばしの庚申講―	
会期	令和8年8月21日(金)～令和8年12月18日(金) 103日間	
展示概要	当館所蔵の庚申講に関する資料を展示します。特に、赤塚七丁目にある下寺家町会で行われた庚申講の道具を中心に扱うことで、地域社会と信仰の結びつきについて紹介します。	
担当	学芸員 上甲 美南	

展示名	いたばしの田遊び道具コレクション	
会期	令和8年12月19日(土)～令和9年4月16日(金) 105日間	
展示概要	区指定重要無形民俗文化財である徳丸北野神社と赤塚諏訪神社の田遊びは、昭和51年(1976)5月4日に国の指定を受け、令和8年(2026)で指定50年を迎えます。当館が収蔵する田遊びの道具の紹介を通して、田遊びの魅力や歴史を紹介します。	
担当	学芸員 細椋 雄貴	

※名称変更

「ミニ企画展」⇒「(仮称)学芸員の研究室」学芸員が現在取り組んでいる研究のプロセス紹介や新出資料の展示を行う。

「コレクション展」⇒「(仮称)ミニ展示」いたばしの歴史や文化の特色は、4つの地域(板橋・上板橋・志村・赤塚)に分けられる。地域ごとの違いを多方面から紹介する常設展示コーナーを新たに設置し、いたばしの地域史への理解を深める。

令和8年度 事業計画 その他

【臨時休館】

令和8年5月8日(金)～令和8年8月20日(木)

臨時休館中に空調設備及びエレベーターの更新工事を集中的に行う。

例年、夏休みに実施していた親子兜づくり教室、勾玉づくり体験、館内クイズラリーは休止する。夏休み自由研究相談は、電話相談とする。

【出前資料館】

休館中に、区内の施設において出張講座を開催する。

4回講座を2カ所で開催（東武東上線沿線、都営三田線沿線）

小学生親子を対象に土・日曜日に開催し、座学プラス体験型の講座とする。

資料館収蔵の資料を実際に触る、身に着ける、自分で作ってみるなど、いたばしの歴史を五感で感じる体験講座を開催する。

「ポップアップ資料館—いたばしの歴史ガチ体験—」

- ① 戦国武装伝 一守りの鎧、攻めの火縄銃—
 - ・戦国フル装備チャレンジ 甲冑の着付け
 - ・火縄銃ガチ体験 銃を実際に持つ
 - ・火縄銃分解ラボ 学芸員が銃を分解した後、発射機構を見る
 - ・武士の一振り体験 刃引きされた刀剣を持つ
 - ・火縄銃を実際に使っている様子をモニターで上映し、実際に爆発したときと同じ大きさで再生する
- ② 願いをかなえるアナログアイテム 昔風の短冊・絵馬づくり
 - ・寺小屋から小学校へ 紅梅小学校の事例で歴史解説
 - ・寺小屋体験 和紙に筆ペンを使い変体がなで自分の名前を書く
 - ・短冊づくり 和紙の短冊に願い事を書く
 - ・絵馬について 館所蔵の絵馬(画像)や、現在の区内の神社の絵馬を事例に絵馬の歴史を解説 区の文化財(画像)を取り上げ、板橋ならではの絵馬を紹介
 - ・絵馬づくり ポスターカラーを使って、絵馬板に好きな絵をかく
- ③ 子ども歴史探検隊—東武練馬の富士山に登ってみよう—
 - ・北野浅間神社へ行き、富士塚を実際に登る 石造物の観察
 - ・その後は、屋内施設(きたのホール)に戻り、フィードバックを行う
 - ・学芸員による解説
- ④ 双六でタイムトラベル！—江戸時代の旅人気分の旅に出かけよう—
 - ・江戸時代の双六資料を拡大印刷したものを床に設置し、参加者がプレイヤーとなって等身大の旅人となり、双六遊びを行う
 - ・体験用旅装束(菅笠、道中合羽、振り分け荷物)を持参する(撮影コーナーを設置)
 - ・わらじを履いて歩き、当時の旅人の足元を体験する
 - ・所蔵資料の旅道具を持参し、その当時の質感に触れる

令和9年度 企画展・特別展等 企画書（案）

展 示 名	企画展「蓮沼家の生活道具」
趣 旨	<p>令和5年(2023)8月、小豆沢に所在する蓮沼家において、古文書及び生活道具が大量に発見され、一括して当館に寄贈されました。古文書は江戸時代から昭和時代に及びもので、生活道具も明治時代から平成時代ごろまでの幅広い年代の資料が含まれています。</p> <p>現在、寄贈された資料について、古文書と生活道具それぞれ整理作業を進めています。特に古文書は、板橋区史編纂の際に十分な調査が行えなかった地域に関わる資料であり、蓮沼家の古文書を読み解くことで、これまで明らかでなかった板橋区の新たな歴史像が浮かび上がることが期待されます。</p> <p>一方、生活道具については整理作業が一定程度完了しています。そこで、古文書の整理が継続している現段階においても、その成果を広く紹介するため、中間報告を兼ねて開催することとしました。</p> <p>本展では、新たに発見された小豆沢村蓮沼家の資料のうち、古文書の一部を通して、かつての小豆沢村で人々がどのような暮らしを営んでいたのかを紹介します。あわせて、生活道具の展示を通じて当時の生活の具体的な様子を示し、これらの資料から板橋区の新し歴史の一端を明らかにします。</p>
会 期	令和9年4月～6月
会 場	2階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ 世紀の大発見、新しい歴史史料 ・第1章 小豆沢村と蓮沼家 ・第2章 蓮沼家の日記に見る暮らし ・第3章 道具に込められた想い ・エピローグ 未来に向けて準備中～歴史を紡ぐ～
関 連 事 業	展示解説、ワークシート、蓮沼家との連携イベント
印 刷 物	ポスター、チラシ、パンフレット
担 当	学芸員 細椋 雄貴

令和9年度 企画展・特別展等 企画書（案）

展 示 名	企画展「いたばしの庚申講」
趣 旨	<p>庚申講とは、60日に一度訪れる庚申の日の夜に近隣数軒の住民が集まり、夜通し食事や世間話をして長寿を祈願する信仰行事です。江戸時代に最盛期を迎え、江戸郊外の村落を中心に行われてきました。しかし、時代の変化により庚申講を行う町会も少なくなっています。そんな中、区内の野口庚申講は現在でも庚申講を行っている数少ない講の一つです。過去に板橋区内で行われていた他の地区の庚申講と現在でも活動を行っている庚申講を比較することで、村落コミュニティの今と昔の比較や庚申講の意義などを見つめなおすきっかけに繋がると考え、開催いたします。</p> <p>また、当館には古民家裏や中庭に庚申塔が展示されておりますが、来館者の方から素通りされてしまうことが課題の一つだと感じます。それを含めて板橋区は街中においても庚申塔が多く現存していることから、庚申講の存在を多くの人に知っていただくこと繋がればと考えております。</p> <p>最後に本展示では、板橋区で現存する野口庚申講を中心に庚申講の歴史や内容、庚申塔の紹介を通して村落コミュニティの変遷を紹介いたします。街中で目にする庚申塔がかつての人々の祈りと日常の痕跡であると実感していただけたら幸いです。</p>
会 期	令和9年7月～9月
会 場	2階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ 庚申信仰って何だろう ・第一章 庚申講で何をする？ ・第二章 庚申塔あれこれ ・第三章 野口庚申講 ・エピローグ 庚申信仰いま、むかし
関 連 事 業	展示解説、ワークシート
印 刷 物	ポスター、チラシ、パンフレット
担 当	学芸員 上甲 美南

令和9年度 企画展・特別展等 企画書（案）

展 示 名	企画展「いたばし植物ものがたり」
趣 旨	<p>植物は、私たちの生活に欠かせないものであり、人類とともに歴史を歩んできました。植物の視点から歴史を捉えてみると、その関わり方を通して、当時の人びとの価値観や社会のあり方を見出すことができます。植物は歴史の目撃者ともいえるでしょう。</p> <p>今回の展示では、いたばしの歴史に関わる植物を「名所」と「くらし」の2つの視点で紹介します。植物に特別な意味を持たせた「名所」としては、旧中山道沿いに位置し、悪縁を切って良縁を結ぶとされる「縁切榎」や、浮間ヶ原に群生した「桜草」などが挙げられます。また、「くらし」としては、農作物や染色といった日常生活に関わる植物に言及します。</p> <p>私たちの生活の中に溶け込んできた「植物」を文化史の観点から見つめ直し、いたばしの歴史を新たな視点からご覧いただく機会となれば幸いです。</p>
会 期	令和9年 10月～12月
会 場	2階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<p>1 いたばしの名所と植物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 縁切榎 ・ 浮間ヶ原の桜草 ・ 石神井川の桜並木 ・ 五本けやしき <p>2 いたばしのくらしと植物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農作物 ・ 染色
関 連 事 業	展示解説、いたばしの名木めぐり、草木染体験
印 刷 物	図録(60頁程度)、ポスター、チラシ
担 当	学芸員 四戸 菜穂

令和9年度 企画展・特別展等 企画書（案）

展 示 名	特別展「いたばしの絵図・地図」
趣 旨	<p>江戸時代から明治、大正、昭和、平成と時は移り、大正 12 年(1923)の関東大震災から 100 年以上が経ち、昭和 20 年(1945)8 月の終戦から 80 年以上が経ちました。</p> <p>静かな農村だった場所に工場が建ったり、住宅団地ができたりして、板橋区域の人口はどんどん増えていきました。皆様がお住いの場所には、かつてどのような風景が広がっていたのでしょうか。</p> <p>当館では、平成 6 年(1994)に「板橋の絵図・絵地図」展を行いました。その後も近世から近代まで、区域の様々な絵図や地図を収集してまいりました。また、近隣の博物館や公文書館など、他機関が所蔵する資料にも、区域の地図が含まれているものがあります。そのような絵図、地図を展示し、江戸時代からのいたばしの変遷を振り返ります。</p>
会 期	令和 10 年 1 月～3 月
会 場	2 階企画・特別展示室
観 覧 料	無料
展 示 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・安井家文書や飯田侃家文書などに含まれる近世の絵図 ・北豊島郡の板橋町、上板橋村、赤塚村などの近代の地図 ・板橋区が成立する直前の上板橋村、志村の絵地図 ・戦後の航空写真 ・地図上の地点の戦後や現在の写真 など
関 連 事 業	展示解説、野外講座(絵図をたどりながら歩く)
印 刷 物	ポスター、チラシ、図録
担 当	学芸員 増田 由貴

板橋区立郷土資料館運営協議会要綱

(平成28年3月25日教育長決定)

(設置)

第1条 東京都板橋区立郷土資料館（以下「館」という。）の適正な運営を図るため、板橋区立郷土資料館運営協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(委員)

第2条 協議会は、次の各号に定めるもののうちから、東京都板橋区教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱する委員10人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 住民の代表
- (3) 教育関係者

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

2 欠員が生じた場合の補欠委員任期は、前任者の残任期間とする。

(会長の設置)

第4条 協議会に会長を置く。

2 会長は、委員が互選する。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

4 会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名した委員が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会は、会長が必要に応じて招集する。

2 協議会は、館の運営に関し、教育委員会に対して意見を述べることができる。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定める。

付則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

【令和7年度】板橋区立郷土資料館運営協議会委員名簿

(1) 学識経験を有する者

番号	氏名	備考
1	もりた きくお 森田 喜久男	淑徳大学人文学部教授
2	なかの きわ 中野 紀和	大東文化大学社会学部教授
3	おぐら じゅんいち 小倉 淳一	法政大学文学部教授
4	すすき しょうせい 鈴木 章生	目白大学社会学部教授
5	いりえ のぶこ 入江 宣子	元・文化庁文化審議会専門委員

(2) 住民の代表

番号	氏名	備考
6	べっぶ あきお 別府 明雄	いたばし武者行列保存会会長
7	えぐち きよし 江口 清	いたばしまち博友の会会長

(3) 教育関係者

番号	氏名	備考
8	きむら みちと 木村 道人	板橋区立弥生小学校校長 板橋区教育会 社会科学研究部長
9	なかむら よしお 中村 嘉男	板橋区立志村第四中学校校長 板橋区立中学校教育研究会 社会科部長

(4) 事務局

番号	氏名	備考
10	かねこ かずや 金子 和也	板橋区教育委員会事務局 地域教育力担当部長
11	いけだ ゆうじ 池田 雄史	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課長
12	よしだ まさひろ 吉田 政博	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 特命担当係長
13	さいとう ゆうこ 齋藤 裕子	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 郷土資料館 館長
14	ますだ ゆき 増田 由貴	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 郷土資料館 学芸員
15	ほそもみ ゆうき 細椋 雄貴	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 郷土資料館 学芸員
16	しのへ なほ 四戸 菜穂	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 郷土資料館 学芸員
17	じょうこう みなみ 上甲 美南	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 郷土資料館 学芸員(育児休業代替任期付き職員)
	こうの あやり 河野 彩里	板橋区教育委員会事務局 生涯学習課 郷土資料館 学芸員(育児休業中)

郷土資料館入館者数 年度別推移

単位 人

年 度	一 般	小中高生	合 計
平成2年度	37,168	18,676	55,844
平成3年度	52,525	22,541	75,066
平成4年度	44,713	17,617	62,330
平成5年度	37,171	19,752	56,923
平成6年度	33,738	15,009	48,747
平成7年度	36,487	16,836	53,323
平成8年度	34,863	13,719	48,582
平成9年度	34,558	12,355	46,913
平成10年度	37,018	12,259	49,277
平成11年度	34,913	10,229	45,142
平成12年度	33,100	10,862	43,962
平成13年度	40,280	9,953	50,233
平成14年度	43,114	10,952	54,066
平成15年度	51,675	12,785	64,460
平成16年度	49,470	14,756	64,226
平成17年度	50,745	15,619	66,364
平成18年度	47,377	14,542	61,919
平成19年度	44,293	6,798	51,091
平成20年度	50,903	6,473	57,376
平成21年度	45,160	7,921	53,081
平成22年度	43,861	7,615	51,476
平成23年度	46,120	9,451	55,571
平成24年度	41,427	6,682	48,109
平成25年度	39,196	6,838	46,034
平成26年度	38,315	6,164	44,479
平成27年度	29,034	5,706	34,740
平成28年度	38,493	7,206	45,699
平成29年度	34,280	7,209	41,489
平成30年度	36,376	6,912	43,288
令和元年度	18,403	3,988	22,391
令和2年度	19,292	1,928	21,220
令和3年度	19,579	3,140	22,719
令和4年度	25,765	4,674	30,439
令和5年度	21,178	4,822	26,000
令和6年度	22,012	5,334	27,346

